

避難対象区域について

凡例

最大浸水深

20.0m以上	20.0m未満
10.0m以上	10.0m未満
5.0m以上	5.0m未満
3.0m以上	3.0m未満
1.0m以上	1.0m未満
0.5m以上	0.5m未満
0.3m以上	0.3m未満
0.01m以上	0.3m未満

防潮堤等

●大津波警報

避難対象区域は、浸水想定区域の全域

●津波警報

避難対象区域は、浸水想定区域の全域(ただし、高田地区及び今泉地区の高上げ地を除く)
※今泉地区の避難対象区域は、青点線から西側を除く
浸水想定区域の全域

避難対象外区域

●津波注意報

避難対象区域は、防潮堤等より海側の区域。
ただし、防潮堤等がない区域は、浸水想定区域の全域

長部地区津波防災マップ

(簡易版)



高田松原海岸		
最大津波水位 (T.P.,m)	第1波	最大波
14.5	33分	46分

長部漁港		
最大津波水位 (T.P.,m)	第1波	最大波
13.0	33分	47分

避難場所一覧	
施設・場所名	箇所番号
指定緊急避難場所	
1 旧長部保育所	OB-1
2 吉田様宅庭	OB-2
3 国道45号下道路	OB-3
4 古谷公民館	OB-5
5 古谷地区高台	OB-6
6 双六地区高台	OB-7
7 双六公民館	OB-8
8 上長部地区防集団地	OB-24
9 菅野様宅付近	OB-14
10 国道45号路側帯	OB-15
11 小泉様宅	OB-16
12 小泉様宅脇道路	OB-17
13 観音堂(上長部地区)	OB-18
14 二日市公民館	OB-19
15 八坂神社	OB-20
16 川口地区高台	OB-21
17 長部地区コミュニティセンター	OB-22
18 旧気仙小学校	OB-23
19 上長部団地公園	OB-25
20 福伏公民館	OB-26
21 市営住宅水上団地集会所	OB-28
指定避難所	
1 長部地区コミュニティセンター	OB-22
2 旧気仙小学校	OB-23

津波から身を守るために

- 強い揺れや長い揺れがおさまったら、津波警報等の発表を待たず、すぐに海岸から離れ、高台を目指して避難を開始しましょう。
- 命を守るためには避難が何より重要です。周囲に「津波だ」「逃げろ」と呼びかけながら、安全な高い場所を目指し率先して避難しましょう。
- 過去の経験や記憶、想定にとらわれず、さらなる津波を警戒し、少しでも高い場所へ避難しましょう。
- 津波は繰り返し到達し、第1波よりも第2波、第3波の方が大きいこともあります。最新の情報に注意し、津波警報等が解除されるまで避難を続けましょう。
- 気温が低いときに避難する場合は、低体温症を防ぐため、防寒着などを持参しましょう。

津波警報・注意報の分類と、とるべき行動

	発表される津波の高さ		とるべき行動
	数値での発表 (津波の高さ予想の区分)	巨大地震の 場合の発表	
大津波警報	10m 超 (10m < 高さ)	巨大	浸水想定区域内及びその付近にいる人は、ただちに浸水想定区域外の高台に避難してください。津波は繰り返し襲ってくるので、津波警報等が解除されるまで安全な場所から離れないでください。
津波警報	10m (5m < 高さ ≤ 10m)		
津波警報	5m (3m < 高さ ≤ 5m)	高い	「ここなら安全」と思わず、より高い場所を目指して避難しましょう！
津波警報	3m (1m < 高さ ≤ 3m)		
津波注意報	1m (20cm < 高さ ≤ 1m)	(表記しない)	海岸の近くにいる人は、ただちに離れてください。

このマップについて

- 一部道路等の形状が現況と合わない箇所があります。ただし、地盤高等は、現状のデータを反映しています。
- このマップは、岩手県が令和4年3月に公表した最大クラスの津波が悪条件下*において発生した場合に想定される「津波浸水想定」をもとに作成しています。
- ※ 悪条件とは、津波が朔望平均満潮位時に発生、地震で防潮堤等の構造物が沈下、津波が越流し始めた時点で防潮堤等の構造物は破壊し破壊後の形状は構造物がない状態とするものです。

令和4年10月 陸前高田市作成
背景図：国土地理院 提供

陸前高田市

跳浪